

# News Release

【報道関係各位】

2010年8月25日

セント・ジュード・メディカル株式会社

## セント・ジュード・メディカル、エンサイトシステムVelocityを日本で発売

～新しい心臓マッピングシステムにより、不整脈診断  
を効率化し、診断時間の短縮をサポート～

セント・ジュード・メディカル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：ウィリアム・フィリップス、以下、同社）は、エンサイトシステムVelocityを発売しました。本システムは、低侵襲的電気生理学手技において使用される心臓3Dマッピングシステムです。電極カテーテルにより心臓モデル（ジオメトリー）を作成し、マッピングデータ（電位情報）を記録した上で心臓の3Dマップを作成するなど、不整脈治療をサポートするための数々の新機能を搭載しています。

本システムでは、装置のセットアップ、操作から臨床使用に至るまで、ユーザーフレンドリーな設計が採用され、従来システムと比較して、ハードウェアおよびソフトウェアを一新しました。ハード面では、アンプの設置面積が小さくなったことで、システムを設置しやすく、アンプ接続においては、コネクタを色分けし、簡略化されました。ソフト面では、直感的インターフェイスの採用と新機能（OneMap™ツールおよびRealReview™機能）の導入を行いました。

### ■OneMapツール

多電極カテーテルを用いて詳細な心臓モデル（ジオメトリー）を作成しながら、複数ポイントの心臓マッピングデータ（電位情報）も同時に収集することができ、EP検査のスピードを向上させることができます。

### ■RealReview機能

症例のリアルタイムな情報とそれまでに記録された情報を同時に確認することができます。従って、医師は手技中の様々なイベントとリアルタイムの情報とを比較しながら治療にあたることができます。

エンサイトシステムVelocityは、リーディングマッピングシステムとして評価を得ている従来機種の高所や臨床的有用性をベースに機能向上を図っています。本システムは従来の製品と同様、カテーテルの位置情報をリアルタイムで画像表示することも可能なため、透視の被曝量（患者様に対するX線被曝）を減らし、またコンタクトマッピングおよびノンコンタクトマッピングの選択も可能です。さらに、本システムは3Dマップ、心電図等の治療情報を装置の画面に同時表示できる機能のほかにも、オープンプラットフォームを特長としており、高い汎用性も持った装置であり、医師は基本的に使いなれた関連デバイスを併用することが可能です。

「エンサイトシステムVelocityは、不整脈診断において、優れた性能を有し、今まで以上の効率化を実現します。当社は、医療従事者の方々が患者様をより効率的に治療する手助けとなる次世代型製品の開発にフォーカスしています。エンサイトシステムVelocityはそのような当社のフォーカスを具現化したものです。」と、セント・ジュード・メディカル社AF（心房細動）事業部プレジデント、ジェーン・J・ソングは述べています。

エンサイトシステムVelocityは、米国、ヨーロッパ、およびオーストラリアでも発売されています。

### セント・ジュード・メディカル(米国)について

セント・ジュード・メディカルは世界中の心臓病、神経系および慢性疼痛の患者様の治療に当たる医療従事者の方々が優れたコントロールを手にすることができるよう、医療技術とサービスを開発しています。セント・ジュード・メディカルはリスクを可能な限り軽減すること、そして全ての患者様の治療の成功に貢献すること

を通じて、医療の発展に全力で取り組みます。セント・ジュード・メディカルは、米国ミネソタ州セントポールに本社を置き、「カーディアック・リズム・マネジメント」、「心房細動」、「心臓血管」、および「ニューロ・モジュレーション(神経系)」の4つの分野に注力しています。セント・ジュード・メディカルの詳細については <http://www.sjm.com/> をご覧ください。

#### 将来の見通しに関する記述

このプレスリリースには、1995年私的証券訴訟改革法の意味する、リスクや不確実性等の将来に関する記述が含まれる場合があります。このような将来の見通しに関する記述には、潜在的な臨床的成功、見込まれる当局の承認や将来の製品発売、予測される収入、利益、収益、市場シェア等、同社の期待、計画および見通しが含まれます。同社による記述は、経営陣の最新の予測に基づいたものであり、実際の結果が将来に関する記述に記載された内容とは大きく異なるような特定のリスクや不確実性に影響されることがあります。これらのリスクや不確実性には、同社の支配の及ばない市場の状況やその他の要因のほか、2010年4月3日に終了した第1四半期に関する同社の10-Q四半期報告書の「リスク要因および注意書き」の項に記載されたもの等、SECへの同社の報告書に記載されたリスク要因やその他の注意書きが含まれます。同社は、これらの記述を更新する意図はなく、またいかなる状況においてもそのような更新を特定の者に対して提供する義務を負うものではありません。

**【本件に関する報道関係者のお問合せ先】**

セント・ジュード・メディカル株式会社  
セールス・マーケティング統括室  
PR マネージャー  
山田 秀之  
TEL 03-3423-6471 FAX 03-3423-1378